

# 化学研究

教科	科目名	単位数	学年・コース	教科書名	副教材
理科	化学研究	5	3年 G 一貫理系 A 進学理系	新課程 化学基礎 化学 (数研出版)	新課程 リードα化学基礎(数研出版) 新課程 リードα化学(数研出版) 過去問を中心としたプリントなど

学習目標	化学基礎の基本的な内容の確認から発展学習に至る総合演習を行う。 化学を受験科目とした生徒に対応した問題演習を行い、共通テスト及び入試問題に対応できることを目標とする。
学習の進め方	授業で取り扱った内容の問題演習を行い着実に習得する事を目的に学習を進める。基礎固めの確認、発展問題や応用問題、入試に必要な知識や解法を問題演習から学習する。共通テストから難関校までの様々なレベルの演習となる。
評価対象・方法	定期試験や授業への取り組み等を評価対象とし総合的に評価する。
受講に向けての心構えと準備	入試では豊富で正確な知識が必要であり、基本問題を繰り返すことで基礎学力が養われるので、毎日の地道な学習が学力向上の近道であることを理解してほしい。入試では速く正確な計算力も要求されるので、計算問題を解く場合は必ず手計算で行うことを勧める。最近の傾向として記述問題の出題が増えているので、その対策のために文章作成能力を向上させよう。また、可能な限りでの模擬試験の受験を勧める。

	学習事項	学習内容	備考
一学期	原子の構造 結合の種類と結晶の性質 種々の化学反応式と物質 極性分子 反応熱と結合エネルギー 中和反応	原子に関する総合問題を解く。 結晶格子に関する問題を解く。 中和反応・中和滴定・酸化還元反応に関する総合問題を解く。 極性についての総合問題を解く。 反応熱に関する総合問題を解く。 中和に関する総合問題を解く。	
	中間試験		
	酸化還元反応 電池(イオン化傾向を含む) 電気分解 希薄溶液・気体	酸化・還元についての総合問題を解く。 電池に関する総合問題を解く。 電気分解に関する総合問題を解く。 希薄溶液・気体に関する総合問題を解く。	
	期末試験		
二学期	反応速度・化学平衡 無機物質  有機化合物	様々な反応速度や化学平衡の問題を解く。 非金属元素・金属元素(典型元素と遷移元素)の総合問題や定性分析の問題を解く。 元素分析・構造決定などの総合問題を解く。 有機定性分析の総合問題を解く。	
	中間試験		
	天然有機化合物 合成高分子化合物	糖類・タンパク質・天然繊維・合成繊維・合成樹脂・天然ゴム・合成ゴムなどや酵素反応に関する総合問題を解く。	
	期末試験		